

岐阜県代協ニュース

平成30年2月
vol.275



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

あぜち

まさはる

会長 畦地 正治

寒い平昌オリンピックでの熱い戦いが閉幕しました。日本のメダルはフィギュアスケートの羽生選手、スピードスケートの小平選手、女子チームパシュート、女子マスタートの金メダル4個。その他銀メダル5個、銅メダル4個の13個となりました。これは冬季オリンピック史上、最多のメダル獲得数です。

日本選手の活躍は素晴らしいものでした。ただ私が個人的に思うには中継する放送局の都合でスケートは午前中、スキー競技の多くは夕方から夜に始まりました。アメリカで人気のフィギュアスケートは、アメリカのゴールデンアワーに合わせるために、ショートトラックは欧米での人気がありませんが、開催国の韓国は強くて人気があるので、韓国のゴールデンアワーに競技が行われました。スキー競技はヨーロッパで人気だからヨーロッパのゴールデンアワーに合わせて夜遅くに競技をされたのだそうです。猛烈な寒さの中で深夜にかけて競技するわけですから、人道的に如何なものかと言いたくなります。たぶん、いえきっと東京オリンピックの競技時間も、欧米の放映時間の都合で翻弄されるに違いありません。

また、メダルの授与式は夏季五輪では競技直後に競技会場でメダルが授与されますが、平昌オリンピックでは一部例外を除き、競技の当日または翌日の夜に行われました。選手も観客も、そして私も熱戦の余韻が残る競技会場でメダル授与の感動を得られずに少々不満を感じました。あとは3月9日開幕の平昌パラリンピックでの日本選手の活躍を期待し応援するだけです。頑張れニッポン！！



さて、2018年2月5日から8日にかけて、福井県嶺北地方・石川県加賀地方を中心に記録的な大雪となりました。特に福井市では昭和56年の豪雪以来、37年ぶりに140cmを超える積雪が観測されたそうです。記録的な大雪に見舞われた北陸地方は交通機関や市民の暮らしへの影響が続き、JR西日本では特急サンダーバードと特急しらさぎ、在来線も一部区間での運行を中止。空の便も小松空港を発着する全便が欠航し、北陸自動車道も一部区間での通行止。国道8号では石川県加賀市から福井県坂井市の約20キロでトラックなど約1400台が立往生し、陸上自衛隊が除雪や物資の支援を進めました。北陸は雪のイメージも強く、東京などに比べて雪の対策もされているのに、これだけのドカ雪になると対応は難しいのでしょう。

そんな福井県では、ある飲食店は立往生しているドライバーたちに余った食材で酢豚や焼き飯、天津飯やギョーザなど約500人前を作り、無償で配布したといっています。また立往生していたパン会社のトラックも、パンなどを無料配布しました。さらに地元のラーメン店、給食センターもドライバーに食料を無料配布したという情報があります。また立往生している息子のために大雪の中、支援物資を歩いて届ける老夫婦の姿もテレビに映し出されていました。人が困っているときに利益を犠牲にして手を差し伸べてくれる企業やお店に人の優しさを感じ、親の無償の愛を感じる心温まる出来事でした。

雪による暮らしへの被害は、建物や家財の損害、路面凍結での自動車スリップ事故、転倒や雪下ろし中の転落によるけがに分けられますが、大雪による災害への備えに役立つ火災保険。日頃からお客様にわかりやすく説明することが大切だと改めて痛感させられました。

1 p・・・会長挨拶／目次
2 p・・・スケジュール／事務局より
3 p・・・支部活動報告①
4 p・・・支部活動報告②
5 p・・・委員会報告
6 p・・・会員投稿
7 p・・・代理店紹介（中濃支部）

8 p・・・中さんの保険諸国漫遊記（142）	①
9 p・・・～保険ジャーナリスト	②
10 p・・・中崎章夫	③
11 p・・・『街道シリーズ』（飛騨街道 14）	松尾 一
12 p・・・提携事業者広告掲載①	
13 p・・・提携事業者広告掲載②	
14 p・・・提携事業者広告掲載③	
15 p・・・新入会員紹介／編集後記	

スケジュール/事務局より

～ ス ケ ジ ュ ー ル ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
2	6	火	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂市総合センター
	7	水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
	8	木	東濃	幹事会(11:00～)、例会(11:30～)	みわ屋
	9	金	飛騨	新年会(19:00～)	田辺旅館
	13	火	中濃	例会(10:30～)	加茂野交流センター
	13	火	飛騨	例会(13:30～)	損保ジャパン日本興亜(株) 高山支社 会議室
	23	金	岐阜、中濃	合同セミナー	損保ジャパン日本興亜(株) 岐阜支店 会議室
3	6	火	企画環境	委員会(11:30～)	サイゼリヤ
	7	水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
	8	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	9	金	日本代協	臨時総会(10:00～)	損保会館
	9	金	CSR	地震保険普及キャンペーン	岐阜、西濃、中濃、東濃支部
	13	火	中濃	例会(10:30～)	中山道会館太田宿
	13	火	飛騨	例会(13:30～)	損保ジャパン日本興亜(株) 高山支社 会議室(予定)
	13	火	CSR	地震保険普及キャンペーン	飛騨支部
	16	金	西濃	ボウリング大会(18:30～)	大垣ボウリングセンター
	20	火	県代協	三役会(13:30～)	県代協事務局
4	4	水	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂市総合センター(予定)

～ 事務局より ～

※通常総会日程のお知らせ

日本代協	平成30年	6月14日(木)	10:00～	損保会館
県代協	平成30年	5月15日(火)	13:30～	長良川スポーツプラザ
岐阜支部	平成30年	4月19日(木)	14:00～	メディアコスモス
西濃支部	平成30年	4月20日(金)	14:00～	スイトピアセンター
中濃支部	平成30年	4月10日(火)	11:00～	日本ラインゴルフクラブ
東濃支部	平成30年	4月12日(木)	11:00～	みわ屋
飛騨支部	平成30年	4月 6日(金)	18:00～	未定(調整中)

※ 開催時間につきましては現在の予定時間をお知らせいたしております。
変更の場合もございますのでご了承ください。

岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp (担当: 小川百合子)



支部活動報告

【岐阜支部 2 月役員会報告】

開催日時 : 平成30年 2月8日(木) 12:00～ 開催場所 : 岐阜県図書館レストラン杏
参加者数 : 12/16名 報告者名 : 井戸貴之

《議題》

- ①中濃・岐阜支部合同ブロックセミナーについて
2/23(金) 損保ジャパン日本興亜ビル9F 会議室にてセミナーを行います。
役割分担について話しをしました。
- ②H30 年度組織構成について
- ③4 月岐阜支部総会について
4/19(木) にメディアコスモスにて決定しました。
- ④各委員会より報告
 - ・CSR・・・献血キャンペーン中
3/9 地震保険普及キャンペーン 岐阜駅にてチラシ配り
 - ・組織・・・2 月会員増強キャンペーン 入会金キャッシュバックキャンペーン
 - ・広報 FM80.0 で ラジオ番組に出演
2/16(金) PM5:15～ 2/23(金) 同時時間帯にて放送

【岐阜支部・中濃支部合同セミナー開催報告】

開催日時 : 平成30年 2月23日(金) 13:30～
開催場所 : 損保ジャパン日本興亜(株) 岐阜中央支店 9F 会議室

《内容》

詳細は次月号にて報告いたします。

【西濃支部 2 月例会報告】

開催日時 : 平成30年 2月 7日(水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」
参加者数 : 15名(会員14名、賛助会員1名) 報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

- ①賛助会員より・・・(株) JCM紹介料 改定案内
- ②委員会報告
 - ・企画環境・・・ディーラーに対する注意喚起文書送付について(2月末～3月初旬発送予定)
提携事業者に追加について(福祉車両業者)
 - ・教育・・・損害保険大学課程コンサルティングコース申込目標達成(20名申込者あり)
 - ・広報・・・2/2FMラジオにてCM放送
「損害保険トータルプランナー」カード作成について
 - ・CSR・・・3/9 地震保険普及キャンペーン協力依頼 (18:00～ JR大垣駅北口)
 - ・組織・・・会員増強(2月増強キャンペーン中・年金基金加入要請)
 - ・県代協・・・岐阜支部中濃支部セミナー参加要請 2/23 13:00～ S J N K岐阜中央支店
平成30年度役員改選について
西濃支部委員の選出 (CSR 永井(株)MSG保険サービス)
(広報、企画環境については調整中)
(株)SOGO、(有)大垣総合保険Plus One
- ③その他・・・西濃支部総会開催日について・・・平成30年 4月20日(金) 14:00～
会場予約状況により変更あり
※次回例会 3月 7日(水) 11:30分～ 大垣「五右衛門」

【中濃支部 2 月例会報告】

開催日時 : 平成30年 2月13日(火) 10:30～ 開催場所 : 加茂野交流センター
参加者数 : 参加者10名(出席率30%) 報告者名 : 福地 誉

《議題》

① 2月23日(金) 岐阜支部との合同セミナー、懇親会について。

② 委員会報告

- ・ CSR・・・3月9日(金) 地震保険普及キャンペーンを行います。
会場や時間等詳細は追って連絡しますので皆様のご協力宜しくお願いします。
- ・ 教育・・・コンサルティングコースの申込みが18名に達したとの報告をいただきました。
秋のセミナーの開催場所についての検討。
- ・ 広報機関誌・・・ラジオ CM について、放送時間の案内をいただきました。
トータルプランナーID カード導入についての検討について。
- ・ 組織・・・2月の会員増強キャンペーンへの協力依頼

③ 4月10日(火) 11:00より、日本ラインゴルフ倶楽部にて支部総会を開催予定です。
こちららも詳細は追ってお知らせしますので、宜しくお願いします。

※次回例会 平成30年 3月13日(火) 10:30分～ 中山道会館太田宿にて

【東濃支部 2 月幹事会、例会報告】

開催日時 : 平成30年 2月 8日(木) 幹事会 11:00～、例会 11:30～
開催場所 : みわ屋 参加者数 : 10名 報告者名 : 安江 努

《議題》

① 幹事会・・・東濃支部定時総会の打ち合わせ 平成30年4月12日(木) 11:00～
みわ屋にて開催いたします。

② 例会報告

- ・ 次年度役員選定について
- ・ 2月23日「岐阜支部・中濃支部 合同セミナー」の案内
- ・ 各委員会からの報告
企画環境・・・「注意喚起文書」送付について
広報・・・「損害保険トータルプランナー 中日新聞記載」について、ラジオCMの案内
CSR・・・地震保険普及キャンペーンについて
組織・・・会員増強の協力依頼

④ 選挙管理委員会からの報告

※次回例会予定 3月 8日(木) 11:30～ みわ屋にて

【飛騨支部 2 月例会報告】

開催日時 : 平成30年 2月13日(木) 13:30～
開催場所 : 損保ジャパン日本興亜高山支社
報告者名 : 清水 公男

《議題》

① 飛騨支部総会 日程 場所について (例年は4月第1金曜開催)

4月6日(金) 18:30～ 総会後懇親会

② 県代協総会日時・・・平成30年5月15日(火) 13:30～ 長良川スポーツプラザ

③ 委員会報告・・・企画環境・・・3月6日(火) 県委員会開催

- ・ 広報機関誌・・・2月16日(金) PM5:15 ラジオ CM 原稿など作成校正中
- ・ CSR・・・地震保険キャンペーンについて)

④ その他ソシオ・ダイバシティ 奈良様 による代理店サポートシステムについて導入検討

※次回例会 平成30年 3月13日(火) 開催



委員会報告

【教育委員会報告】

○損害保険大学課程 コンサルティングコース受講申し込み御礼

(2018年4月～2019年3月コース)の申込みが終了しました。

お申込みいただきましたみなさま、ありがとうございました。4月より開講されますので合格に向けて学習いただきますようよろしくお願い申し上げます。

(報告者 委員長 山谷 庸二)

【CSR委員会報告】

○地震保険普及キャンペーン協力をお願い

開催日 : 3月9日(金)、3月13日(火)

場所・時間 : 岐阜支部 JR岐阜駅前(3月9日 17:30～)、
西濃支部 JR大垣駅北口(3月9日 18:00～)、
中濃支部 バロー美濃加茂店(3月9日 16:00～)、
東濃支部 JR多治見駅前、JR中津川駅前(3月9日 7:30～)、
飛騨支部 調整中(3月13日 13:30～)



《内容》

今年度も地震保険普及キャンペーンを行います。3月11日の「鎮魂の日」を避け、3月9日及び3月13日に各支部にて実施します。開催場所および開始時間は支部により異なりますので、各支部のCSR委員もしくは支部長にご確認いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(報告者 委員長 高橋 励)

パソコンのお悩み解決します！

パソコン導入前の相談から、使い方、トラブル対応、廃棄処分まで、パソコンに関わることなんでもお気軽にご相談ください。



ネットオークション出品代行も行っております。

不用品、不要品の処分でお困りの方、ご相談ください。

古物商許可証 岐阜県公安委員会 第531010000347号

ビッツ (Business IT Support)

岐阜市西荘3丁目5-19 JR西岐阜駅北200m

電話 : 058-215-7337

メール : pc3410@pc3410.jp ホームページ : <http://pc3410.jp>



※注 一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会様には、平成16年6月より現在に至るまで代協ニュースの編集をさせていただき、大変お世話になっております。またゴルフ同好会にも参加させていただいております。

会員投稿記事

「おもてなし」

「おもてなし」と聞くと、あの有名なフレーズを思い出すかもしれませんが今回の「おもてなし」は経済産業省の認証制度のお話を少しさせていただきます。

私たち保険代理業において「認証制度=資格」と聞くと、損害保険トータルプランナー・FP 資格、または、各保険会社が認定する代理店ランクなどがあげられます。これらの資格を取得する事により、自分自身のスキルアップ・お客様に対する信頼感の獲得、などを目的としていますよね。

今回のお話の「おもてなし規格認証」は日本のサービス産業と地域の活性化の為に生まれた物です。サービス産業は今や日本の GDP70%を占めるとともに、地域雇用を生み地域に住む人々の暮らしを支える経済の柱です。地域経済ひいては日本経済の発展には、このサービス産業の活性化と生産性の向上が不可欠です。

サービスは「その場・その人」が受ける一度きりの、それ自体は「目に見えない」ものです。私達保険代理業においても高品質なサービス提供を行っても、それを付加価値として価格（保険料）転嫁は出来ません。日本全体のサービス業の底上げを図る為に、高品質なサービスに対して、それにふさわしい評価が受けられる制度の必要性が強くなっています。それを「見える化」した規格です。

私達、保険代理店ももう少し広い視野を持たなければならないと思います。顧客・従業員・地域（社会）の満足を高め、発展させ続けるプロセスを重要だと感じた方は、是非規格認証にチャレンジしてみてくださいはいかかですか？

（投稿者 山谷 庸二）



代理店紹介

中濃支部 BP MORIKEI

<代理店名>

BP MORIKEI

<所在地>

〒501-3956

関市保明 1631

Tel 0575-28-2284

Fax 0575-28-2464

E-mail morikei@orion.ocn.ne.jp

<代表者>

森 敬

<スタッフ>

3名(男性 2名 女性 1名)

<取扱保険会社>

損保 東京海上日動火災保険(株) 計 1 社

<略歴>

平成10年6月 自動車钣金修理工場BP MORIKEIを設立

平成19年4月 保険代理業を開始

<事務所の環境>

長良川と今川に挟まれた保戸島という地区にあります。

保戸島は住所で言いますと関市保明、戸田、側島の3つから成り立ち
長良川の中州にあります。大昔は渡し船で行き来したそうです。

<経営方針>

お客様目線で仕事をしよう。



P 2 P 保険は保険革新をもたらすか？

ーA I 時代の保険のビジネスモデルを考える

◇5 歳刻みで節目を考える

私も満69歳。この年齢は古稀に当たる。昔（中国、漢の時代）は人生70年も生きる人は稀だったところからこの言葉は生まれたようだが、長寿の社会の今では、むしろまだ働くことを期待されてもいるからだいぶ様子は変わってきた。この20年、5歳刻みで節目にチャレンジをしてきたものだとつくづく思う。

約20年前（1999年）の50歳の時独立し、サラリーマンを卒業し、新たな独立のビジネスを開始した。インスウオッチのスタート（2000年8月）もこのころだ。10年前59歳、優に100キロ越えのウエイトを持て余していたころ、このままではダメだと食生活の見直しと生活スタイルのギアチェンジを考えた。体磨きが不可欠とスイミングスクール通いを本格化し、さらにたまたま誘われた富士山登山をきっかけに40代半ばから離れていた山登りを再開した。

5年前（65歳当時）には、スイミングクラブにスタジオが併設されたため、正座ができない、体が硬いのを何とかしなければと、ヨガやピラティスをはじめ様々なフィットネスエクササイズをはじめ、女性中心のスタジオやプールでの様々なレッスンにも進んで出るように心がけた。一時は8か月で、27キロも減量し病気かと皆に心配されたのもこのころである。またこの頃かみさんの還暦祝いで子供達からのプレゼントで山形の天童荘に泊まったのがきっかけで、たまたま口にした山形の地酒（出羽桜の雪漫々）の美味さに感激し、以来家でも地酒を愛飲するようになるとともに、体重もじりじり戻していく。元来が食い意地は張っていたが、家で酒を飲む習慣はなかったので、付き合い酒は別とすれば、酒歴は実は浅い。このころから長年着用してきた眼鏡が要らなくなったから不思議だ。

そして今70を前に、さあて次はどんな生き方をするか、よく食べ、よく動く、を基本にギヤをどこに入れようか。次の5年の船出が楽しみでもある



◇2018年はP 2 P 保険元年となるか？

2018年のインシュアテック（保険の情報革新）の流れはどうなるのだろうか。シェアリングエコノミーの波が保険の世界まで押し寄せてきているからだ。インターネット、スマホなどを介して、個人間での、使われていない遊休資産の共有（シェア）すなわち、仲介・有効活用することにより新たな価値を生み出す動きで、自動車や自転車、空き部屋などから家事代行サービスまで、規制緩和を促しながら拡大しつつある。こうしたシェアリングエコノミーの潮流は、保険の世界も例外ではなく、相互扶助という保険の仕組みにもこれをうまく取り入れたビジネスモデルP 2 P（ピア・ツー・ピア）保険（仲間＝ピアが集まりインターネット、スマホを通じて相互扶助する仕組み）として欧米ですでにビジネスモデルが相次いで提起され、日本でも同様の動きが始まりだしている。

P 2 P 保険モデルは、主として個人分野、当面保険の仕組みが単純な家財保険分野などを対象にし、旧来の大数の法則で成り立つ保険制度に比べ、その集団を仲間に細分化し、加入者自らが自らの仲間集団のリスク管理に責任を持つことで、その結果無事故ないし損害率が平均を下回った場合はキャッシュバックなど払った保険料の一部が戻るか次年度保険料が割り引かれる仕組みだ。

スマホネットワークやA I などを活用しI Tなどの最先端技術を使い、できるだけ人を使わず、自動化した仕組みで、効果的なビジネスモデルを構築したことでコスト圧縮を実現し、それをユーザー還元する仕組みをとっていることと、「ひとたび保険に入れば後は保険会社任せ」とせず、加入者自身がリスクマインド

を高め、リスク管理に係る仕組みである点（テレマティクス保険も同様）と、コストの透明性や社会への貢献志向を高めている点が注目されている。

◇米国レモネード社が革新的ビジネスモデルで躍進

こうした中でもその代表格が米国においてA Iを活用した独自のインシュアテック手法で、急激に拡大を図るP 2 P型の保険スタートアップ企業の **Lemonade**（レモネード）でその革新的ビジネスモデルが関心を呼んでいる。

米国のインシュアテックの代表的なスタートアップ企業として「**Lemonade**（レモネード）」は2015年ニューヨーク州で創業いらい25州で保険業の認可を取得、カリフォルニアなど8州でサービスを提供するなど業容拡大し、その動きが注目されている。

住宅所有者、賃貸者向けの損保商品を販売、2017年末時点で、加入者は9万人。利用者の75%が35歳以下と、都市部の若者、スマホネイティブの間で広がっている。同社は、昨2017年12月にはソフトバンクグループなどから1億2千万ドル（約132億円）の出資を受け、米国内の事業拡大や海外市場なのに向け新たな展開も図るなど、その展開ぶりは凄まじいものがある。

◇A I など活用し事業の自動化を徹底

同社は、UI＝ユーザーインターフェース面で、A Iなどの先端技術を駆使し、若者などのスマホネイティブ世代向けをターゲットに、思い切って割り切った仕組みを取り入れている。すなわち、顧客は、「チャットボット」すなわち無人の自動対話システムでやりとりするだけで、90秒で保険への加入、3分で保険金の請求手続きができることを売りにしている。

リスク分析や保険プランの内容や価格設定にもA Iを使うなど、事業コストを大幅に削減するとともに、簡易で迅速な手続きを提供し、顧客の満足度の高い、全く新たな事業モデルを導入。スマホで24時間いつでも手続きできることや毎月5ドルから選べることなどが受けている。保険金の受け取りも簡単で家財の破損や盗難など事故が発生すれば、チャットとウェブカメラを通じて同社に報告することで、すぐにオンラインで支払いが完結する仕組み。



◇事業コストの透明性高め、社会貢献打ち出す

同社のビジネスモデルの一つの特筆すべき点は、保険料は契約者のものという視点から、事業コスト基準を明確にし、その透明度を高め、顧客主導の社会貢献の効用を打ち出していることだ。

すなわち、事業費（運営コスト）として、一律保険料の20%を確保し、それ以外は保険金支払いファンドに充て、保険金を支払って残ったお金は保険会社の利益や内部留保になるのではなく、顧客が加入時に選んだチャリティに寄付をする。すなわちプール内の未請求の保険料分は、加入時に選択したチャリティのテーマ（貧困支援、女性の支援、病児支援など）先に寄付される仕組みで、行動経済学を取り入れ、コース（社会的課題）マーケティングを組み合わせた「ソーシャルインシュアランス」としているのが特徴だ。

同じテーマを選択した加入者は、SNS（ソーシャルネットワークサービス）が用意され、同じ社会貢献コミュニティの一員としてお互いに事故や損害に合わないよう情報交換をしているということだ。バーチャル上の“Peer”（仲間）となり、同じコースを支援する同志として、できるかぎり保険の請求が発生しないようお互いを支援しあうことで、より多くの寄付ができるようになる。自分のリスクに対する備えだけでなく、寄付という社会貢献の効用もセットして保険を選ぶ」という体験（UX＝ユーザー・エクスペリエンス）を保険加入時に得られるのだ。

同社は、利益だけではなく社会や環境に対して正のインパクトを生み出すことを事業の目的とする組織に対する民間認証「Bコーポレーション認証」を受けている。

スマホネットワークやA IなどITなどの最先端技術を使い、チャットボットなど革新的なユーザーインターフェースを構築するなど、効果的なビジネスモデルを構築したことと、行動経済学の視点を取り入れ、チャリティテーマごとのコミュニティを用意することで、ユーザーエクスペリエンスを得られるように、「ひとたび保険に入れば後は保険会社任せ」とせず、加入者自身がリスクマインドを高め、リスク管理に係る仕

組みであることなど、コストの透明性や社会への貢献志向を高めている点が注目されている。

◇日本でもP2P保険のスタートアップが登場

日本でも、J u s t I n C a s e（ジャスト・イン・ケースー文字通りイザという時に備えて、の意味）というスタートアップ企業が立ち上がり、現在、スマホ保険（スマホの画面割れ・水没・破損等の修理費用を補償）や一日モノ保険（スマホ以外の電子機器端末について、1日単位での加入、修理費用を補償）するというもので、目下、少短として申請中。2018年前半の営業開始に向け準備が進められている。

<https://www.justincase.jp>

同社は、欧米の先行企業同様、P2P保険の立ち上げを目指す、海外のケースが、いずれもブローカーないし代理店方式であるのに対し、法制上の違いやできるだけ顧客本位の経営に徹するため、少額短期保険方式での立ち上げを目指しているという。当面は必要な時必要な補償が得られるように、家財保険（スマホや電子機器端末）から取り扱いを目指し、さらに商品ラインを拡充させていくとしている。

同社のHPでは、「シンプル。90秒で申込可能なスマホ画面割れ保険。リスクを友達とシェア。保険本来の仕組みをアプリで実現。オンデマンドで必要な時に加入可能な1日モノ保険。」「スマホ利用の安全性をAI（人工知能）によりスコア化。安全スコアによって、更新時保険料の割引額が決定。歩数や移動距離のトラッカーにもなる」、「保険料の一定割引を友達プールに積み立て。リスクも割引も友達とシェア。保険料を高くしている原因の保険金詐欺等の不正請求を減らし、安くあるべき人に安い補償を提供。」

同社ではスマホ保険で、月額保険料は200円から500円程度に抑えているが、それが可能なのは、システム開発も社内開発しており、またAIの活用により多くの事務を自動化していることと、友達プールにより不正請求は減るとのことで低収益でも運営が可能としている。

◇規制下での当面の展開は？

なお、金融庁はP2Pという保険の仕組みを認可しておらず、2月の現時点で、少額短期保険業者としての登録も完了していない。そのため、同社は今回のテストリリースでは「保険業法の適用除外規定」を適用し、ある一定の条件を満たすサービスは保険業法の適用範囲外とするという規定が定められている。その条件の1つが、保険を提供する相手方（ユーザー）が1000人以下であるというものだ。そのため、同社は先行サービスを事前登録者限定の招待制とし、保険を提供するユーザーの人数を1000人未満に制限することでサービスを開始する。また、今回先行サービスとしてリリースされるスマホ保険も、少額短期保険業者の登録が完了した段階でいったん提供中止となる。その後、P2Pの仕組みを排除した“正式版”がリリースされる予定だ。

同社の日本版P2P保険は今後どういう展開をとるのだろうか、またそれが保険の世界にどのようなインパクトをもたらすのであろうか。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）



中切から屏風岩(下呂市)

飛騨街道は、膨大な木材が溜っていた綱場があった中切には、江戸時代には下原口の口留番所がありました。飛騨の口留番所は当初 31 カ所でしたが、のちには 18 カ所に減少しています。通常、番所の役人は 1 名でしたが、この口留番所は 2 名でした。それほど交通量が多かったでしょう。

また、対岸の福来にも口留番所がありました。とにかく取り締まり漏れがないように美濃との国境に設置したのでしょう。

ともかく、関、岐阜方面から来た旅人は、ここ下原口の口留番所で手形を見せ、正式に飛騨に入国したことでしょう。

さて、飛騨街道は下原を出ると、しばらくは景観の良い飛騨川の東側、つまり右岸を進むことになります。下原ダムを右に見てまもなく瀬戸発電所に着きます。この傍らに孝行池があります。



(孝行池)

この池には、近くの門原に住む近江出身の左近が、病の母の願いで近江の琵琶湖まで水を汲みに行きましたが、帰る途中に母の死を知り、水をこぼしてしまいました。こぼした水と左近の涙が混じり池になったという伝説があります。



(新道成就碑と飛騨街道。現在は交通困難)

この山越えの道も、天保 13 年 (1841)、改修され山越えの頂上付近には「新道成就碑」が建てられました。しかし、現在は荒れ果て交通困難となっています。飛騨街道は、「新道成就碑」から下って屏風岩の下を通っていました。

さらに、この池の水は琵琶湖と同じ水を保ち、また飛騨川が洪水になっても、決して濁らないといいます。現在は、水辺公園となつて記念碑も建っています。

飛騨街道は、孝行池を離れ、かつて伝馬駅（主に荷物の受け渡しをしていた、いわば公的施設）が置かれていた保井戸を過ぎ、左近が住んでいたという門原に着きますが、その手前にそびえたつような岩が見えてきます。これが屏風岩です。

この辺りは断崖絶壁で、飛騨街道は、川筋を通れず少し東側に迂回し山越えをしています。

(まつお・いち) ライフワークは地域史(近世交通史)。
(実業之日本社)、『写真アルバム飛騨の昭和』(樹林舎)がある。

ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOOK
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



ALSOOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6
URL：http://www.nihonguard.co.jp

電話：058-274-0110
e-mail：eigyou@nihonguard.co.jp

ダメージカー（事故車・中古車）のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヵ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社 タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712
愛知県名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp



- 本社：さいたま市中央新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
- 資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
- ネットワーク：札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本／プリズベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。

エンジェルガード/クールベール



**見積無料
出張サービスOK**

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス販売施工事業協同組合

JAGU認定

国土交通省支援試験 一級取得
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)



看板制作も承ります。

フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175 (代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

いつもお世話になっております。有限会社 イブカ です。

※ 3 6 5 日 2 4 時 間 レ ッ カ ー サ ー ビ ス

どんな事故でも対応致します！



※ 3 6 5 日 2 4 時 間 レ ン タ カ ー 現 場 配 送 サ ー ビ ス
レッカーサービスと同じように御用命下さい。

フリーダイヤル 0120-495-039

携帯電話 090-3309-2925

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚 4 丁目 249

TEL 058-388-5678

FAX 058-388-5679

岐阜本荘営業所

岐阜市敷島町 9 丁目 1-1

岐阜羽島営業所

羽島市足近町 3 丁目 634-1

岐阜本社工場

羽島郡笠松町門間 726-1

< 今月の復旧事例 >



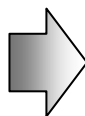
< 場所 > 岐阜地域

車の出会いがしら事故で、道に隣した住宅の鉄骨の柱とブロック塀に当たってしまいました。柱を入替、ブロック塀を直しました。それと、柱が剥き出しなのでポールを自己負担で、立てました。

< 費用 > ￥811,080- (税込み)



施工前



施工後

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の ホームステップ (株) イケダ

☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください！

★★★ ディーラーの査定とは違い、実際の中古車取引相場で査定します。

車によっては、年式・キョリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます！ ★★★

【お客様のこんなときにご利用ください！】

- 車の乗替を検討 : 下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの？
⇒ 「ディーラー下取りと比較してみてください！」
- 売却だけ検討 : どこに売れば？ 高くて信頼できる会社に売りたい！
⇒ 「賛助会員のJCMにお任せ下さい！」
- ディーラーでは値が付かない・・・ : 引取費用が掛かると言われた。
⇒ 「古い車や事故車でもまずはご相談ください！」



【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足！下取りよりもお得】

- ・ 宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、**高価買取り**を致します。
- ・ **無料出張査定**で手間や費用発生のお心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・ **中古自動車認定査定士**（当社社員）が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・ 売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・ 車両代金は**現金決済も可能、名義変更手続きも無料で確実**に行います。

■■ 株式会社JCM名古屋支店

★担当 村瀬・山本 まで

■■

TEL: 052-561-8899 / FAX: 052-561-8893 HP: <http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/>

新入会員のご紹介【組織委員会】

岐阜支部 西ブロック : 新日本ガス (株) 代申 損保ジャパン日本興亜 (株)
店主 高井 孝訓 様 代表者 鈴木 一郎 様
〒502-0929 岐阜市則武東 3-15-7
TEL 058-232-3141 FAX 058-294-5041
(平成30年 2月 9日入会) 紹介者 (有) トップスアイ 井戸 貴之 様

岐阜支部 東ブロック : (有) 太田自動車興業 代申 A I G 損害保険 (株)
店主 太田 佳範 様
〒500-8134 岐阜市岩栄町 1-10-2
TEL 058-246-1629 FAX 058-246-1662
(平成30年 2月 14日入会) 紹介者 (株) 東日コンサル 鵜飼 康弘 様

中濃支部 : (株) 保険ショップあんしん 代申 あいおいニッセイ同和損害保険 (株)
店主 野村 幸弘 様
〒501-3253 関市栄町 3-2-12
TEL 0575-21-2337 FAX 0575-23-6546
(平成30年 2月 14日入会)

飛騨支部 : 国府 J A P A N (株) 代申 損保ジャパン日本興亜 (株)
店主 萱垣 宏光 様
〒509-4119 高山市国府町広瀬町 2457
TEL 0577-77-9730 FAX 0577-77-9731
(平成30年 2月 15日入会) 紹介者 (有) コア 坂家 賢司 様

編集後記

今、平昌オリンピックで盛り上がっている最中、1998年に行われた長野オリンピックを思い出します。友人と長野五輪のアルペンスキー種目を観戦しに行ったのですが、気温は0度程で、じっと見ているだけなので、とにかく寒かったことを覚えています。

この平昌オリンピック、ジャンプ競技をテレビで観ていました。夜の開催で強風ということもあり、体感温度-10°と、とても寒い環境の中なのですが、ガタガタ震える仕草を見せる選手が一人もいないことに驚きました。

人間ですから、寒さを感じない訳はありません。このオリンピックという大舞台、緊張や更には集中していることで、その感覚が薄らぐのかもしれませんがね。トップアスリートは凄いですね。頑張れニッポン！！ (匿名)

発行日／平成30年 2月26日

責任者／畦地正治 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、北村篤俊、水川博之、後藤信男、後藤哲裕、今津洋平、小倉治実、清水公男
畦地正治、森 信彦